

ダイバーシティ・プロジェクト 2022 年度 4 報告書の概要

1. 総合報告書

日本財団 WORK! DIVERSITY プロジェクトが 2022 年度に取り組んだ多様な活動を、総合的に取りまとめた報告書である。

(1) WORK! DIVERSITY プロジェクトとその検討体制、(2) これまでの WORK! DIVERSITY プロジェクトの成果、(3) 各委員会・部会（全体委員会、企画委員会、ダイバーシティ就労支援実践研修作業チーム、モデル事業伴走・検証作業チーム）での検討内容、(4) 第 1 回ダイバーシティ就労支援実践研修の実施内容、(5) 公開有識者講演会の実施状況、(6) 2023 年 3 月 3 日に開催された「第 4 回 WORK! DIVERSITY カンファレンス」の内容報告、(7) 今後の WORK! DIVERSITY プロジェクト、をまとめている。

2. ダイバーシティ就労支援実践研修報告書

2022 年 11 月に開催された第 1 回ダイバーシティ就労支援実践研修に向けた作業チームの検討内容、研修内容、その反省と 2023 年度研修に向けた課題等を整理した報告書である。

(1) ダイバーシティ就労支援実践研修の意義、(2) ダイバーシティ就労支援実践研修作業チームの検討内容、(3) ダイバーシティ就労支援実践研修の実施概要、(4) 研修での講義内容、(5) 研修受講者の声、(6) 研修講師の声、(7) 2023 年度研修の実施に向けた対応、をまとめている。

3. モデル事業伴走支援・検証作業チーム報告書

2022 年 9 月、千葉県、福岡県、岐阜市の 3 地域において開始された「日本財団 WORK! DIVERSITY モデル助成事業」の円滑実施を伴走支援するとともに、事業効果の把握・検証を行うために設置された作業チームの活動をまとめた報告書である。

(1) モデル事業の概要、(2) モデル事業伴走支援・検証作業チームの概要、(3) モデル事業進捗状況の把握方法、(4) モデル事業の実施概況、をまとめている。

4. WORK! DIVERSITY プロジェクト第 4 回カンファレンス報告書

2023年3月3日にハイブリッド方式（会場とオンラインの併用）で開催した「第4回日本財団 WORK! DIVERSITY カンファレンス」の詳しい実施内容をまとめた報告書である。

（1）オープニング・メッセージ、（2）講演（WORK! DIVERSITY が多様な就労者支援にもたらすもの、そして考えるべき課題）、（3）パネルディスカッション1（生活困窮者自立支援法“就労準備支援事業” VS. WORK! DIVERSITY “障害者就労支援” 横断化）、（4）パネルディスカッション2（就労支援制度の態様横断化を目指す WORK! DIVERSITY の利点と欠点）、（5）パネルディスカッション3（ダイバーシティ就労支援ネットワークとダイバーシティ就労支援制度・政策の実現）、（6）クロージング・メッセージ、（7）カンファレンス・アンケート結果概要、をまとめている。